

明高だより

明石市荷山町 1744
TEL(078)911-4376

神戸大学出張講義

理数探究類型の生徒の中には医療系大学への進学を希望する生徒が増えてきています。そこで、十月二十五日(金)、同類型一・二年生を対象に高大連携推進事業の一環として神戸大学大学院保健学研究科の種村留美教授による出張講義を実施しました。

高次脳機能障害を中心テーマとし、言語聴覚士や作業療法士の専門職としての役割、海外の大学や研究所と連携した認知症予防の研究とその現状・課題、脳の活性化プログラムの開発、ロボットを活用した見守りシステムの開発等、様々な視点から講義をしていただき、生徒達は興味関心を喚起されました。



ボランティア活動

関東・東北地方において、台風十九号や豪雨による水害等の甚大な被害が発生しました。これを受けて、本校生徒会では、十月三十日(水)の放課後、明石駅周辺で支援のための募金活動を行いました。

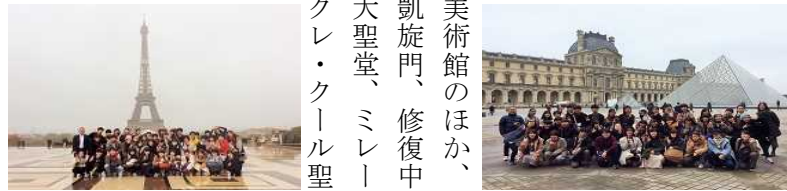
生徒会役員十名が、通行する方々に繰り返し被害の惨状を伝え、募金を呼びかけました。小学生から年配の方まで、多くの方々から募金をしていただき、わずか一時間ほどでしたが、約二万円集まりました。日本赤十字社を通して現地に届けます。「頑張ってください」「ご苦労様」などの声をかけていただいたことに感謝いたします。



パリ研修旅行

十月三十日(水)から十一月四日(月)まで美術科二年生がパリ研修旅行に参加しました。これは、西洋美術や文化遺産に触れ、生徒自らの興味関心に応じた造形的な諸相を体感することにより、美術との関わりを見つめ直し、美術力高揚の契機とする等の目的で毎年実施している行事です。事前学習としては一学期から西洋文化への理解を深め、二学期からフランス人講師によるフランス語講座を実施しました。

現地では、所蔵作品が三十万点を超えるルーブル美術館、駅舎を改築してきたオルセー美術館、国立近代美術館のほか、エッフェル塔、凱旋門、修復中のノートルダム大聖堂、ミレーのアトリエ、サクレ・クール聖堂等を見学しました。また、パリ北端の丘、モンマルトルではスケッチ研修を行いました。



オープン・ハイスクール

十一月六日(水)七日(木)の二日間、オープン・ハイスクールを実施しました。最初に授業見

学、次に全体会として①校長挨拶②学校概要説明③生徒会による明高紹介④国際交流体験発表、最後に希望者を対象とした理数探究類型説明と課題研究中間発表見学、美術科施設見学と質問会、部活動見学、生徒会何でも相談会をそれぞれ行い、多くの参加者がありました。

今回のオープン・ハイスクールの企画運営はすべて生徒達による手作りでしました。明高紹介では、制服紹介のファッションショー・学校紹介トーク、イッテA(生徒・教員インタビュー)、動画など、ユニークで工夫されたプログラムを取り入れ、参加者の方々に本校の魅力や特色、生徒の主体的で活き活きとした姿を見ていただきました。



ふれあい育児体験

十一月十一日(月)、「子ども達の発達と保育」を選択履修する三年生二十三名が明南保育所においてふれあい育児体験を行いました。

当日は、事前に生徒達が手作りで作成したキャラクター(ピカチュウ)が飛び出すメッセージカードをプレゼントしたところ、園児達は歓声を上げて大変喜んでくれました。四人の園児達に本校生一人がついて一緒に対話したり、昼食のサポートをしたりして、束の間でしたが、貴重なふれあいの時間を過ごしました。



明石高校ホームページ



[明石高校]で検索
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~akashi-hs/>
活動の内容は兵庫県立明石高等学校ホームページでご覧いただけます